

令和7年度 第2学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月	虹の足	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	すすんで登場人物の言動の意味を考え、今までの学習を生かして考えたことをノートにまとめようとしている。
	【話す聞く】 いろいろな立場や考えを踏まえる	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気付いている。	話すこと・聞くことにおいて、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	積極的に集めた材料を整理し、学習の見通しをもって話し合おうとしている。
	タオル	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。	すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって理解したことを説明しようとしている。
5月	文法の小窓1 活用のない自立語 文法（解説）1 活用のない自立語	単語の活用について理解を深めている。		積極的に活用のない自立語について理解し、学習課題にそって文章を読む際の生かし方を考えようとしている。
	【書く】 新聞の投書を書く	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。
	漢字の広場1 まちがえやすい漢字	第一学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち本教材で示された漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。		積極的に漢字を読み、または漢字を書くとともに、今までの学習を生かして文や文章の中で使おうとしている。
6月	日本の花火の楽しみ	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	粘り強く文章の構成や論理の展開について考え、学習の見通しをもって、意見を述べる文章を書こうとしている。
	水の山 富士山	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	粘り強く文章の構成や論理の展開について考え、学習の見通しをもって、意見を述べる文章を書こうとしている。
	【話す聞く】 課題を設定して伝える	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。	積極的に根拠の適切さや論理の展開などに注意し、学習の見通しをもって考えを述べようとしている。
	言葉の小窓1 敬語 言葉（解説）1 敬語	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。		粘り強く敬語のはたらきや特徴について理解し、学習課題にそって実生活への生かし方を考えようとしている。
	【書く】 手紙・メールを整える	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。	積極的に表現の効果などを確かめ、学習の見通しをもって文章を整えようとしている。
7月	夢を跳ぶ	本や文章などには、様々な立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えている。	すすんで本や文章などには様々な立場や考え方が書かれていることを知り、学習の見通しをもって考えたことをレポートにまとめようとしている。
	言葉の小窓2 話し言葉と書き言葉 言葉（解説）2 話し言葉と書き言葉	話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。		粘り強く話し言葉や書き言葉の特徴について理解し、学習課題にそって話や文章を読む際の生かし方を考えようとしている。
	【話す聞く】 相違点を明確にして聞く	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。	「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって説明しようとしている。
	SNSから自由になるために／ 脚本で動きを説明する	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得たり、登場人物の言動の意味などについて考えたりして、内容を解釈している。	すすんで目的に応じて複数の情報を整理して適切な情報を得て、学習の見通しをもって脚本を創作しようとしている。
	漢字の広場2 漢字の成り立ち	第一学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち本教材で示された漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。		繰り返し学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。

令和7年度 第2学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9月	持続可能な未来を創るために — 平等のない社会を考える／ 「ここにいる」を言う意味	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	すすんで文章の構成や論理の展開について考え、学習の見通しをもって議論しようとしている。
	紙の建築	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している	「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。	すすんで文章の構成や論理の展開について考え、学習課題にそって説明しようとしている。
	【書く】 構成を明確にして説明文を書く	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている	「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。	積極的に意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって、意見を述べる文章を書こうとしている。
	文法の小窓 2 活用のある自立語 文法（解説） 2 活用のある自立語	単語の活用について理解を深めている。		粘り強く自立語の活用について理解し、学習課題にそって文章を読む際の生かし方を考えようとしている。
10月	敦盛の最期	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	粘り強く歴史的仮名遣いに注意して読み、これまでの学習を踏まえ、作品の特徴を生かして朗読しようとしている。
	随筆の味わい	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。	すすんで現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み、学習課題にそって理解したことや考えたことを説明しようとしている。
	二千五百年前からのメッセージ	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	粘り強く現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み、学習課題にそって解釈したことを表現しようとしている。
	坊っちゃん	本や文章などには、様々な立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	すすんで内容を解釈し、学習の見通しをもって、複数の情報を整理しながら考えたことを提案しようとしている。
	短歌の味わい	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	すすんで内容を味わい、今までの学習を生かして短歌を創作しようとしている。
11月	夏の葬列	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	粘り強く時間の流れや場面の展開などの構造を捉え、学習課題にそって考えたことを提案しようとしている。
	映像作品の表現を考える	情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。	「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得たり、登場人物の言動の意味などについて考えたりして、内容を解釈している。	積極的に映像作品の表現の特徴について理解し、学習の見通しをもって実生活への生かし方を考えようとしている。
	漢字の広場 3 漢字の多義性	多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		すすんで漢字の多義性について理解し、今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。

令和7年度 第2学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
12月	ガイアの知性	抽象的な概念を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	すすんで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。
	【書く】 確かな根拠をもとに意見文を書く	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって実生活への生かし方を考えようとしている。
1月	学ぶ力	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	積極的に文章の構成や論理の展開について考え、学習の見通しをもって考えたことを説明しようとしている。
	さまざまな考えを踏まえ討論をする	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。	積極的に互いの立場や考えを尊重し、学習の見通しをもって討論しようとしている。
	文法の小窓3 付属語のいろいろ 文法（解説）3 付属語のいろいろ	助詞や助動詞などの働きについて理解を深めている。		積極的に助詞・助動詞に興味・関心をもって働きを理解し、学習の見通しをもってその理解を「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」に生かし、適切に表現・理解しようとしている。
2月	豚	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	すすんで内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを説明しようとしている。
	走れメロス	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって自分の考えを深めようとしている。
3月	言葉の小窓3 類義語・対義語・多義語・同音語 言葉（解説）3 類義語・対義語・多義語・同音語	類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		粘り強く類義語・対義語・多義語・同音語について理解し、学習課題にそって文章を読む際の生かし方を考えようとしている。
	【書く】 「連作ショートショート」を書く	類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだししている。	積極的に表現の効果を考えて、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。
	漢字の広場4 同音の漢字	同音異義語などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		すすんで同音の漢字について理解を深め、今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。

令和7年度 第2学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4～7月	一 行書で書こう 1 点画の省略「白雲」 点画の省略を理解して書くことができる。	点画の省略を理解し、字形を整えて書くことを把握している。 点画の変化を理解して、字形を整えて書いている。	行書の筆使いの中から自己の課題を見つけ、その解決方法を考えている。	点画の省略の書き方から自己の課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組んでいる。
	一 行書で書こう 2 筆順の変化「深緑」 筆順の変化を理解して書くことができる。	筆順の変化を理解し、字形を整えて書くことを把握している。 筆順の変化を理解して、字形を整えて書いている。	行書の筆使いの中から自己の課題を見つけ、その解決方法を考えている。	筆順の変化の書き方から、自己の課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組んでいる。
	一 行書で書こう 3 学習を生かして書く 一行書の特徴- これまでに学習してきた行書の特徴を理解して硬筆で書くことができる。	行書の特徴を知り、点画の変化、連続、省略、筆順の変化を理解し、字形を整えて書くことを把握している。 行書の特徴を知り、点画の変化、連続、省略、筆順の変化を理解して、字形を整えて書いている。	行書学習のまとめとして自己の課題を見つけ、その解決方法を考えている。	行書学習のまとめとして、行書の特徴の中から自己の課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組んでいる。
9～11月	二 行書と仮名を調和させて書いてみよう 1 行書と仮名の調和「広がる夢」 点画の連続と配列を理解して書くことができる。	行書と仮名の調和や配列の整え方を理解している。 行書と仮名の調和を理解し、行書の筆使いを生かして書いている。	紙面全体の調和を考えて、点画の連続と配列を意識している。	行書と仮名の調和における課題解決に向けて、意欲的に取り組んでいる。
	二 行書と仮名を調和させて書いてみよう 2 行書に調和する仮名「いろは歌」 行書に調和する仮名の筆使い、字形を理解して書くことができる。 「いろは歌」や五十音表について理解することができる。	行書に調和する仮名の筆使いを理解し、字形を整えて書くことを把握している。 行書に調和する仮名の書き方を習得して、字形を整えて書いている。	行書に調和する仮名の筆使い、字形の特徴について、適切に判断している。	自己の課題を設定し、その解決に向けて取り組んでいる。
	二 行書と仮名を調和させて書いてみよう 3 文字の大きさと配列 文字の大きさや配列を理解して書くことができる。	紙面全体の調和を考えて、文字の大きさや配列に注意し、調和よく書くことを理解している。 紙面全体の調和を考えて、文字の大きさや配列を理解し、字形を整えて書いている。	紙面全体の調和を考えて、文字の大きさや配列を意識している。	紙面全体の調和を考えて、行書と仮名の調和の書き方における自己の課題を設定し、その解決に向けて取り組んでいる。
	二 行書と仮名を調和させて書いてみよう 4 書く速さを意識して書く 一行書と仮名の調和-『走れメロス』 行書と行書に調和する仮名の書き方を理解して、書く速さを意識することができる。	行書と行書に調和する仮名の筆使いを習得し、速く書くことを理解し、調和よく書くことを把握している。 行書と行書に調和する仮名の筆使いを習得し、字形を整えて速く書いている。	紙面全体の調和を考えて、文字の大きさ、行の中心、余白の取り方などを意識している。	行書と行書に調和する仮名の筆使いにおける自己の課題を設定し、解決を図ろうとしている。
	二 行書と仮名を調和させて書いてみよう 5 学習を生かして書く 一行書と仮名の調和と配列-『枕草子』『平家物語』 行書と仮名の調和や配列を理解して書くことができる。	行書と仮名の調和や配列を理解し、調和よく書くことを把握している。 行書と仮名の調和と配列を理解して、字形を整えて書いている。	行書と仮名の調和や配列を考え、適切に捉えている。	国語の古典における文章について、形式を整えて書こうとしている。
	三 学習活動や日常生活に生かして書こう 1 ささまざまな書く場面 目的や必要に応じた書き方をするにはどのような点に注意するとよいか、話し合うことができる。	目的や必要に応じて楷書や行書を選ぶことや、配列の整え方について、よく理解している。	目的や必要に応じた形式や用具について、日常生活との関連を話し合うことができる。	目的や必要に応じた書き方について、自己の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。
1～3月	三 学習活動や日常生活に生かして書こう 2 学習を生かして書く ・新聞を書く ・掲示物（ポスター）に案内を書く ・案内状を書く 文字の大きさや配列を理解して、読みやすく書くことができる。 目的や必要に応じて、効果的に伝える工夫の仕方を理解することができる。	さまざまな形式に合わせた漢字と仮名の調和や配列、字形を整えて読みやすく書くことを把握している。 さまざまな形式に合わせた漢字と仮名の調和や配列について理解して、字形を整えて読みやすく書いている。	目的に応じたさまざまな形式や用具を考え、日常生活との関連を意識している。	目的に応じたさまざまな書式を考え、読みやすく書こうとしている。
12・1月	書き初めを書く	筆使いや字形、文字の大きさなどを理解して、調和よく書くことを把握している。 行書と仮名の筆使いや字形を理解して、配列を整えて書いている。	紙面に対する行書と仮名の調和のさせ方を的確に捉えている。	自己の課題解決に向けて、意欲的に取り組んでいる。